

公募予定アイデア⑥

パラグアイ × デジタル化の促進(宇宙開発)  
(個別協力事業との共創)

「社会経済開発に向けた宇宙計画管理プロジェクト」

面積	406,752km <sup>2</sup>
人口	約678万人(2022年時点)
首都	アスンシオン
GDP成長率	3.8%(2024年、IMF)
主要産業	農業(大豆、トウモロコシ、小麦)、 製造業(自動車部品等)、電力
気候	地域により変化に富む: 高温多湿、乾燥・半乾燥、極乾燥、温帯多湿、温帯亜多湿、寒冷
日系人口	「約10,000人」
宗教	カトリック
言語	スペイン語、グアラニー語(ともに公用語)
参考リンク	<a href="#">パラグアイ基礎データ   外務省</a> <a href="#">World Economic Outlook (October 2024) - Real GDP growth</a>



肥沃で平らな農地



緑豊かな都市



安価で豊富な水力・電力



約10,000人の日系人

### 現状と課題について

#### ○案件概要

- ・JAXAや九州工業大学、本邦宇宙企業の協力を得つつ、同国の重要分野の課題解決に活用する実験的取り組みを実施中。
- ・実施期間：2023年10月～2025年10月

1. AEPの衛星開発及び衛星データ利活用にかかる人材及び基盤が強化される
2. AEP及び関係機関において、災害リスクの分析や自然災害の予防・対応能力強化のためのパイロットプロジェクト（以下、PPJ）が実施される
3. AEP及び関係機関において、農牧業の生産性や品質に関連する情報管理の能力強化のためにPPJが実施される

#### ○パートナー機関について

- ・パラグアイ宇宙機構  
(AEP: Agencia Espacial del Paraguay)
- ・2014年、大統領直下に設立
- ・パラグアイの宇宙行政を担う。(災害時の緊急対応等も含む)

#### ○現状と課題

- ・各セクターにおけるDX（衛星データ利活用）の推進が求められており、衛星データ利活用はAEPが主導し、推進することが求められている。
- ・AEPの人的リソースが限定的、且つ上記衛星データ利活用のためのアプリケーション等を保持していない。(組織として一定の解析能力は保持)



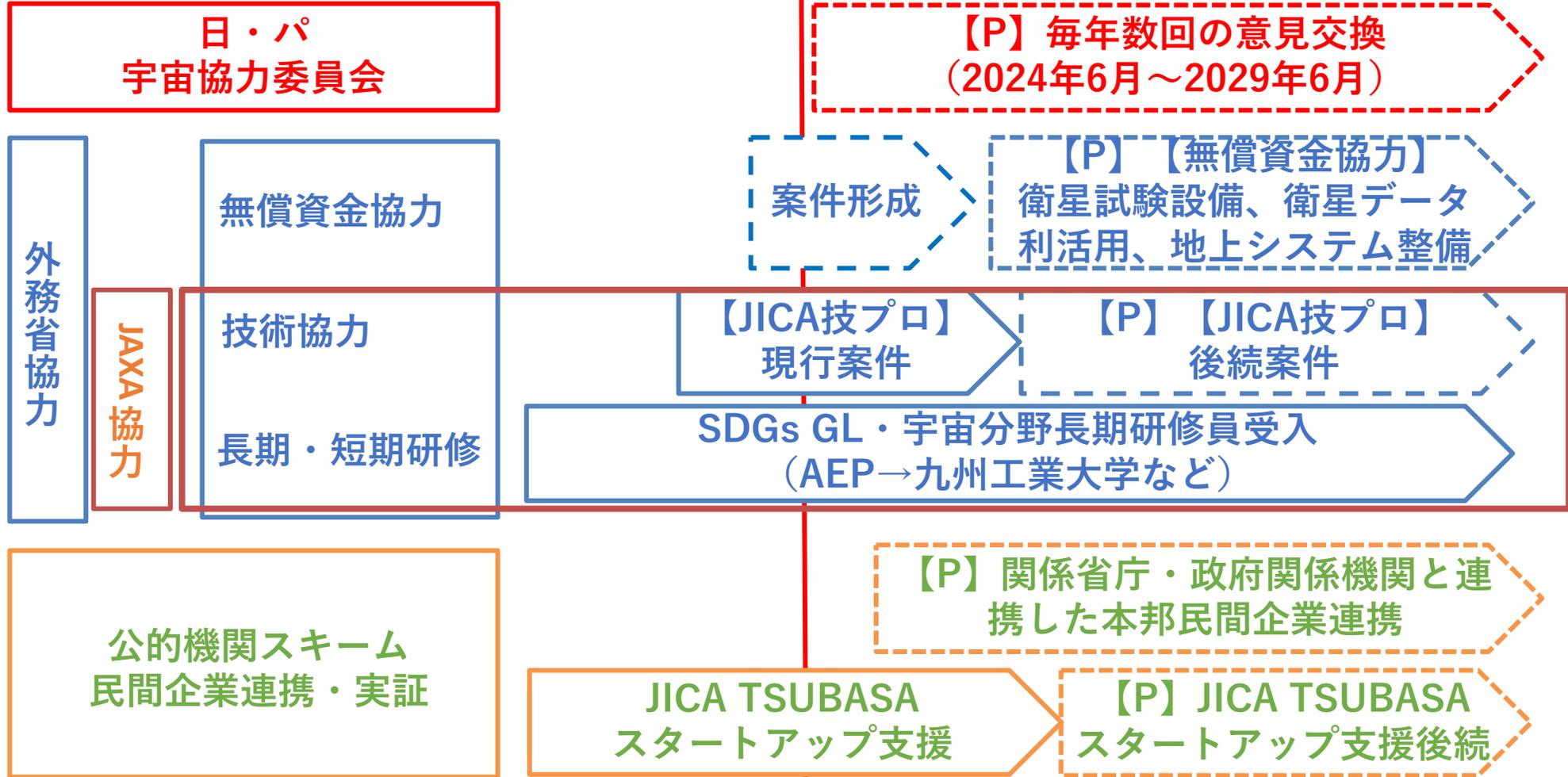
覚書発表式の様子（出典：首相官邸ホームページ）

~2022 FY	2023FY	2024F Y	2025F Y	2026F Y	2027F Y	2028F Y	2029F Y
-------------	--------	------------	------------	------------	------------	------------	------------

▼  
Guaranisat-1打上げ(2021)

現在

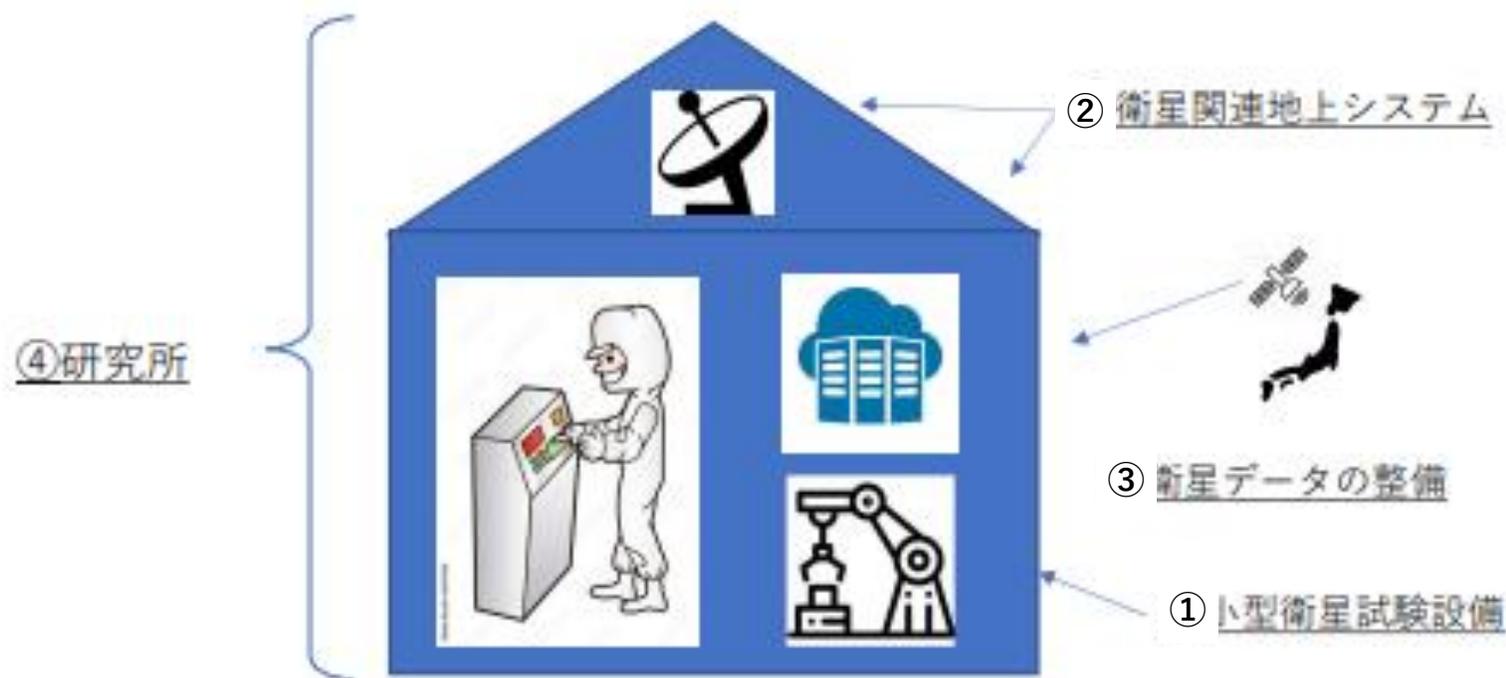
▼  
GS-2打上げ



# 宇宙庁における衛星関連施設整備計画（パラグアイ）

案件要約：首都アスンシオン市において、パラグアイ宇宙庁（Agencia Espacial del Paraguay、以下「AEP」という。）に対し、①小型衛星試験設備、②衛星関連地上システム、③衛星データの整備、及びこれらを備えた④宇宙関連研究所の建設を実施することにより、AEPの衛星開発能力の強化及びAEPと関連省庁の衛星データの農業開発・気候変動対策等への活用能力の強化を図り、もってパラグアイの農畜産業、防災等の課題解決に寄与するもの。

期間：2025年後半～2029年にかけて実施予定





大型熱真空試験設備



振動試験設備



小型熱真空試験設備



衝撃試験設備

# 主な衛星関連地上システム(九工大)

パラグアイ





革新的宇宙利用実証ラボラトリー外観



フロアマップ



1F 超小型衛星試験センター内観



2F クリーンルーム内観

## 期待される企業との連携アイデア

### ○アイデア

- ・衛星データ利活用プラットフォームの導入・構築
- ・農業、防災分野での利用を想定しているが横断的な提案も歓迎

